

## 西高ニュース 第58号



校訓  
克己、協調、創造

兵庫県立伊丹西高等学校

住所：伊丹市奥畑3丁目5番地

TEL：072-777-3711

FAX：072-777-3712

HP：<http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs>

## 丹波市災害支援ボランティア 3年生2名が参加

9月6日(土)急な募集にも関わらず、丹波市の災害支援ボランティアに本校から2人の生徒が参加してくれました。3年7組の稲垣君と3年8組高見君です。ボランティアに以前から興味を



持っていてこの機会に参加してみようと思ったとのこと。誘い合わせて申し込むことにしたそうです。現地の様子は水気の強いヘドロがあって、足を踏み入ると足が埋まり、時には滑るような状況であったとのこと。そんな中で泥かきをしたり、泥を入れた袋を台車に積んだり、民家の倉庫の土砂処理が主な仕事だったそうです。二人は「まだまだ人手が必要です。1日で終わらせようなどと思わず、休憩をこまめに取



っていないと、力仕事なので自分がダメになってしまう。逆に迷惑をかけてしまう。ボランティアとは、自分も大切にしながら、被災者を大切にしなければいけないと思いました。人々が助け合う姿にふれ、災害の折には、人と人との助け合いがいかに大切かを痛切に感じました。」と思いを語りました。**災害復旧支援に力を尽くした二人に拍手。**



## 福祉体験実習、特別講義

総合ヒューマン類型 他校生と共に

9月16日(火)総合ヒューマン類型2年生が特別養護老人ホーム「伸幸苑」と本校被服教室に分かれて特別講座を受講しました。被服教室では「伸幸苑」から社会福祉主事の皆さんに来校いただき「認知症サポーター養成講座」を受講しました。今年からスタートした共同学習の一貫で阪神昆陽高校から介護を目指す生徒も来校して、映像を交えて介護についての実際のところを共に教えていただきました。伸幸苑では2つのグループに分かれ、車いすのお年寄りと共にゲームに参加したり、ゲームの補助をして進行を手伝ったりしました。1階ホールを利用したグループは、紅組と白組に分かれ玉入れゲームを行いました。その後ボール回しをして止まったところの人が自己紹介をするというゲームを行いました。話しかけてもなかなか理解してもらえず、苦労した場面もありましたが、終始笑顔で対応して、和やかで楽しいゲームの時間を過ごすことができました。ゲームの後「伸幸苑」の施設を見学させていただきました。1年時に既に苑へ行った2年生ですが、あらためて実際に活躍するスタッフの方々を見て、人と人を繋げる力の強さを感じ、自分も早くスタッフの方々のように対応できる力をつけたいと思ったそうです。今後も体験活動を重ね、介護や福祉の力をつけていってもらえたらと願います。**頑張れ!!ヒューマン。**

